

KAGAYAKI

発行：福生市輝き市民サポートセンター 企画・編集：福生市社会福祉協議会
〒197-0011 東京都福生市福生 1014 番地 10 (JR 青梅線福生駅隣接 福生市プチギャラリー 4 階)
TEL&FAX: 042-551-0166 URL: <https://kagayaki-fussa.tokyo.jp/>



新任の挨拶

～市民活動のさらなる活性化を目指して～

福生市輝き市民サポートセンター
センター所長 細谷 幸子

日頃より、市民活動団体の皆さまはじめ多くの市民の皆さまの多大なるご理解とご協力を賜り、当センターの運営をおこなっておりますこと、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

令和6年4月1日から当センターを所管しております協働推進課長に赴任いたしました細谷と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度当初まではコロナ禍による影響も多分にあったようでございますが、当センター利用者の方も徐々に通常期の活動に戻り、現在登録されている市民活動団体は 94 団体と増えておりますことも、市民活動団体の皆さまはじめ御支援くださる市民の皆さま方の日々の御尽力のおかげであると感じております。また、市民活動に興味をお持ちの方や市民活動を新たに始めようと思っ

副センター長 片山 貴夫

ていらっしゃる方は、ぜひ当センターへお越しいただき、お気軽に市民活動に御参加ください。.....
4月より、ふっさボランティア・市民活動センターに着任いたしました片山貴夫と申します。輝き市民サポートセンターを担当させていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。3月まで地域包括支援センターという介護保険の相談窓口におり、特にお年寄りの相談を多く受けてきました。当時からわずかではありますが、市民活動を行う方と交流をさせていただき、介護に関連するお話をする機会がありました。今後はこの経験を活かし様々な年代、団体の方と活動していくことに少し緊張もありますが取組んでいきたいと思っております。

幼少期に、父の影響で相撲観戦に興味を持ち、特に逆鉾関のもろ差しが大好きでした。取組がまだかまだかと楽しみにしていたのを覚えています。市民活動をサポートする上でも、逆鉾関のように活動されている方のふところに「すいっ」と入り、しっかりお話が「聴ける」また「利ける」ようになりたいと思っております。日々、勉強しながら皆様の力になれるように頑張ります。

市民活動のひろば 輝き～hands to hands 2024～

【開催予告】

登録団体の日頃の活動を展示・発表など様々な形で紹介し、登録団体同士の交流を深め、市民活動への関心を高めると共にきっかけづくりの場とすることを目的に開催します。

皆さまのご来場をお待ちしております。詳細は次号でお知らせいたします。

【開催日】 8月24日(土)、8月25日(日) 午前10時～午後5時(予定)

【場 所】 輝き市民サポートセンター

※「活動紹介展示」はプチギャラリー2階



「臨時休館」のお知らせ

福生七夕まつりが開催されるため、臨時休館します。期間中は、会議室、備品等の使用や会議室の予約受付もできません。ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

【日 時】 7月19日(金)～21日(日)

【問合せ】 輝き市民サポートセンター TEL/FAX: 042-551-0166 (※月曜日休館)



地域デビュー応援隊委員会

4/1～14

当委員会は令和3年4月に発足した団体で、福生市の地域活動を盛り上げ、まちづくりの手助けとなるために、市民活動を通じてメンバーの相互啓発とイベント参加者とのより良い繋がりを築いて行くことを目的として設立しました。

これまでの活動は①市民活動活性化のため「フードバンク」「コミュニティビジネス」セミナー開催②上記セミナーの成果として、「フードパントリー」「こども食堂」の始動③福生市をより良く知るために「まち歩き」を4回開催④市民相互の楽しみと、繋がりを向上するため「第一回ふっさ芸能フェス」を開催しました。

また、今後は①令和6年4月「ねこともネットワーク」活動開始、②令和6年6月「第5回まち歩き」開催、③令和7年2月「第2回ふっさ芸能フェス」の開催を予定しています。さらに、今後の展望として「多世代共存型居場所づくり」「コミュニティビジネスの実践」などを検討しています。



登録団体活動紹介コーナー

4/16～30

SSS®福生

私達の会は、【導引気功】を学び人生を豊かに生きるために、健康、若さ、そして、自分自身の心と向き合う事、心身のメンテナンスとセルフケアを月に1回、3時間行っています。【導引気功】という馴染みのない方が多いと思いますが、中国5000年前発祥(ヨガ、太極拳、空手)の基礎となり中国北京大学、ハーバード大学でも立証されています。運動と違い、深い呼吸をしながらゆっくり動くので会員は、20歳～70歳と年齢問わず学べます。今回は、活動の様子や体験談など展示していますのでご覧ください。

楽しく笑いの絶えないアットホームな会ですので、初めての方でも参加しやすいと思います。



会員募集中!

【連絡先】 SSS®福生

sss_fussa@yahoo.co.jp

HPはコチラ



楽しいバルーンアート

5/1～15

今年も日にちが経つのは早いものでこの記事がKAGAYAKIに掲載される頃は6月。これまでの大きなイベントは3月20日に本館で開催された「ふっさまちなかフェスティバル」の参加。これには大勢の方々が来てくれ、流石に指先をはじめ体力をつかいましたね。3月25日の児童館訪問では子供たちと刀を作ったらすぐさま「ちゃんばらごっこ」が始まりました。定期的な活動日は設けていませんが、腕が落ちるのを防ぐために常に練習を怠りません。作った作品は施設などに納めさせてもらっています。

これからの予定としてはデイサービスをはじめ、学童クラブ、ふっさっ子などを訪問予定でいます。訪問先で喜んでもらえ

るとこちらも楽しくなるし、子どもたちの笑顔を見ると心が癒されますね。

年中会員を募集していますので連絡をお待ちしております。



ガールスカウト東京都第191団

5/16～31

5月19日多摩川中央公園で「ガールスカウトの日」を開催しました。クラフト作り、火おこしをして自分でマシュマロを焼き、ビスケットにサンドして食べるサモア、テントで寝袋を使って寝るなどのスカウト体験ができるイベントです。

クラフトは、小枝と毛糸を使った「ゴッドアイ」作りで、シニア部門とレンジャー部門の中高生が企画から考えて、みんなに作り方をおしえてくれました。テントは、昔ながらの重たい布製を使っており、小学校高学年のジュニア部門になると毎年テントを設営します。ブラウニー部門の小学校低学年は、公園のクリーン活動やサモアを楽しんで、イベントを盛り上げてくれました。初めての試みで行ったスカウト体験会でしたが、市内各施設へチラシを掲示してもらい、私たちガールスカウトをより多くの方に知ってもらおうきっかけとなりました。

